



人口	
(9月末日現在)	
世帯数	1,478戸
人口	4,360人
男	1,990人
女	2,370人

昭和55年11月10日 発行: 愛知県西尾市和歌山町 編集: 瀬戸町秘書課

### 秋の火災予防運動

11月26日  
12月2日



子どもの火遊び火事のもと

### 火災シーズンがやってきた みんなで火災に気をつけよう!

今年も、火災の多発期を迎え十一月二十六日から十二月二日までの一週間、「幼児、老人、身体不自由者等の危険防止対策の強化」を重点目標に、全国秋季火災予防運動が実施されます。

昨年、県下では、火災が七百九十一件発生し三十人の尊い人命が失われました。

このように幼児や老人に被害が多いのは、一般的に体力が劣るため、火災の発見が遅れたり、急速な避難行動が困難なことが原因です。

また、犠牲者のほとんどは、独り暮らしの老人である場合などに発生しています。

幼児、老人を火災から守るには、家族や近隣の人のための温かい手助けが何よりも大切です。

みんなで、次の点を十分配慮し、火災の発生防止の工夫や、火災時における安全確保について、十分話し合ひましょう。

(一) 就寝場所の工夫  
幼児や老人は、避難しやすい場所で寝るようにしましょう。

(二) 喫煙中の注意  
大きな灰皿を備え、灰皿の周囲には燃えやすい物を置かないようにしましょう。特に寝たきり老人の場合には防炎処理のされた寝具類を使用し、簡易型火災警報器などを備えておきましょう。

(三) 居室の整理整頓  
幼児、老人の居室は、日頃から整理整頓し燃えやすい物の散乱をなくしましょう。

(四) 家族が外出するときは  
幼児、老人だけを預けて外出するときは、火の元の安全確認を確実にするほか、老人が使う火気は、必要最少限にしましょう。

(五) 独り暮らしの老人に手助けを  
各消防機関と協力して、家庭訪問などにより、防火指導を行っていますが、近隣の人も積極的に協力しましょう。

### 広報せと

#### 税を知る週間

11月11日～17日

あなたは、税金の仕組みや使い方を十分ご存知ですか。

国政では、国民の皆さんに税金を正しく理解していただくために、十一月十一日から十七日までの一週間で「税を知る週間」として、全国の国税局、税務署でいろいろな行事を行います。

#### 週間の主な行事

- 意見をお聞きするための各種懇談会
- 税金に関するよるず相談としての税務相談
- 税金を正しく理解していただくための、いよてつせこうでの暮らしと税金展、学芸、主婦などを対象とした税金教室
- 税金に関する説明会、税金に関する普通展示会。



#### 年末調整説明会開催

八幡浜税務署  
瀬戸町民課

○月日 十一月二十七日 (月曜日)

○時間 午後一時～三時まで

○場所 伊方町公民館



生命保険料控除  
扶養控除等...

#### 老人クラブだより

三机老人クラブ(休生会長木村勇 松寿会長松本イコ子)では定例総会を開催した。講師佐々木豊彦医師によって健康に老いると題して講演があった。豊彦医師を基とした内容で聴かなくても理解出来る内容で聴かなくても理解出来た。また、老人クラブの総会が開かれる場合は希望によって録音機を持って皆さんにも伝えたい。考えておりました。社協へ申出下さい。この外レクレーション機材を持って行きますのでお申下さい。



昭和五十五年九月分

(扉 題)

#### 人々のうごき

#### (死 亡)

**お わ び**

先月号因ミーのまごころ銀行だよりの中で、瀬戸町婦人更生会仲元スミヲ会長は総会の決議により各支部よりタオル石けん等を持寄ったと書いておりましたが瀬戸町婦人ともしび金の誤りでしたお詫び申しあげて訂正させていただきます。